



瓊浦高等学校  
学校通信  
第 106 号

令和3年6月30日発行  
電話 095-826-1261  
FAX 095-820-5245

# 瓊浦窓の「柏の葉」

理事長 山口 廣志

本校の校章は柏の葉を基調として勾玉を配したデザインになっています。

校章が柏の葉を用いている高等学校は非常に多いようです。その理由について、県立長崎西高校の校長を退職して本校の第5代校長となられた林田光晴校長先生（S56～S62）よりお聞きするまで私は全く知りませんでした。柏の葉は冬になり枯れ葉になっても落葉せず春になって次の新芽が出てくるのを待って葉を落とす。粘り強いことや、継承・繁栄を象徴することなどから校章に選ばれるのだと説明して頂きました。また、旧制第一高等学校を筆頭に当時の旧制高校の多くが柏葉を用いていたことも戦後の学生改革時に新制高等学校が校章に取り入れた理由に上げられるのでしょう。そして2年生棟や総合体育館の完成を祝して柏の木を中庭に植樹したことを付け加えられました。その話を聞いたのは冬の寒い日だったので早速私は柏の木を見に行き、実際に茶色くなった柏の葉が木にしがついているのを目にしました。今では簡単にネットで調べればわかることですが、当時校章の由来などについて興味もなく無知であったことを恥じたことでした。

本校の校章は昭和24年の新制高校発足と同時に制定されました。本校が大正14年に瓊浦女学校としてスタートした当時は、すみれの花と勾玉をモチーフにした校章でしたが男女共学を機に現在の校章に変わりました。



校章変更時に勾玉は是非残したいと現在のデザインになったようです。創立者中村安太郎校長夫人が明治天皇の皇后を崇拝されていて、その昭憲皇太后陛下の御歌「金剛石も磨かずば 玉の光は添はざらん 人も学びて後にこそ誠の徳はあらはるれ・・・」から金剛石＝勾玉を校章に配したと聞いています。大正14年6月25日、昭憲皇太后誕生の日を記念して、瓊浦女学校の開校式が行われ、この日を本校の創立記念日と定められました。

柏の葉にあやかり今後ますます瓊浦高校が発展するよう皆で力を合わせて頑張りましょう。

## 創立記念集会

6月25日は本校の創立記念日です。それに先立ち21日（月）には創立記念集会がおこなわれました。学年別に会場を分けて行ったこの集会では、瓊浦高校創立時からの歴史を写真でたどるDVDを鑑賞しました。生徒たちは、校舎が桜馬場にあった女学校時代の授業風景や学校生活の様子を映した写真の数々を興味深く見ていました。本校は今年度で96周年を迎えます。卒業生の総数は29,936名となり、現在の3年生が卒業すると遂に3万人を超えることとなります。多くの人々の力で紡がれてきた本校の歴史。100周年に、そしてその先に向けて本校は歩みを進めていきます。

本校のスローガンとして「3つのC」があります。「Challenge（挑戦する精神）」、「Compassion（思いやりの心）」、「Control（自分を律する心）」。これを心に留め、生徒・職員一体となって進んでいきたいと思えます。保護者の皆様には、なおいっそうのご理解とご協力をお願い致します。



## 学校ホームページがリニューアル ブログも頻繁に更新中！

今年度の4月から、本校のホームページがリニューアルしています。瓊浦に関するあらゆる情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

また、行事がある度に、ホームページ内のブログでその様子を発信しています。学校生活の雰囲気を知ることのできるものとなっておりますので、こちらもぜひこまめにご覧いただければと思います。

瓊浦高校



## 《主な行事》7月



- 1日(木) 求人開始
- 2日(金) 機械製図検定(二次)
- 4日(日) 全商ビジネス文書実務検定
- 6日(火) メディア安全教育(2・3年)
- 9日(金) パソコン利用技術検定
- 10日(土) 対外模試
- 13日(火) 生徒総会
- 14日(水) 競技大会(1年)
- 15日(木) 競技大会(3年)
- 16日(金) 競技大会(2年)
- 終業式
- 19日(月) 追試(～20日)
- 三者面談(1・2年)
- (～30日 クラスにより変更あり)
- 夏季補習(～30日)
- 23日(金) 第1回学校説明会

# 令和3年度(第73回) 長崎県高等学校総合体育大会

県高総体が6月5日(土)から開催されました。感染症の影響で、2年ぶりの開催となった本大会。総合開会式こそありませんでしたが、各会場で瓊浦の選手が大いに活躍してくれました。



## 団体の部

- 優勝
  - バドミントン部男子  
インターハイ出場
  - 空手道部女子  
インターハイ出場
  - ハンドボール部女子  
インターハイ出場
- 準優勝
  - 空手道部男子
  - 卓球部男子
  - ボクシング
- 第3位
  - ハンドボール部男子
  - 柔道部女子
  - 卓球部女子
  - 剣道部男子
  - 剣道部女子
- ベスト4
  - バスケットボール部男子
- 第6位
  - 水泳部女子
  - ベスト8
    - バレーボール部男子
    - バスケットボール部女子
    - 柔道部男子
    - バドミントン部女子

## 個人の部

### 【バドミントン部】

- 男子ダブルス
- 優勝 棚原 蓮 (普3D)  
宮川 友結 (普3D)
  - 第2位 田中 市之介 (普3D)
  - 第3位 柳川 蓮 (普3D)  
梅井 智哉 (普3D)  
濱野 夏揮 (普3D)
  - 第3位 櫻井 煌介 (普2D)  
南本 和哉 (普2D)  
西村 陽翔 (普2D)
  - ベスト8 森阪 直弘 (普2D)  
奥野 天斗 (普2D)  
縣 涼介 (普2D)
  - ベスト8 小林 遥輝 (普3D)  
井手 悠太 (普3D)
- 男子シングルス
- 優勝 田中 市之介 (普2D)
  - 第2位 栗山 寿一 (普2D)
  - 第3位 宮川 友結 (普2D)
  - 第3位 櫻井 煌介 (普2D)
  - ベスト8 縣 涼介 (普2D)
  - ベスト8 奥野 天斗 (普2D)
  - ベスト8 小林 遥輝 (普2D)
- 女子ダブルス
- ベスト8 本田 葵菜 (普3B)  
佐藤 佳子 (情3B)

### 【卓球部】

- 男子ダブルス
- ベスト8 岩波 侑樹 (普3A)  
辻 悠太 (普2A)
  - ベスト8 菅 正直 (普3D)
  - ベスト8 田中 諒 (普2D)
  - ベスト8 阿比留 子龍 (機3A)  
坂本 蓮 (普1D)
- 男子シングルス
- ベスト8 阿比留 子龍
- 女子ダブルス
- 第2位 中道 萌花 (普2D)  
田川 優月 (普2D)
- 女子シングルス
- 優勝 中道 萌花

### 【陸上部】

- 100m 山崎 一沙 (機3C)
- 第5位 山崎 一沙 (機3C)
- 800m 井口 愁斗 (普1D)
- 第6位 井口 愁斗 (普1D)
- 1500m 入濱 輝大 (普3A)
- 第4位 入濱 輝大 (普3A)
- 5000m 入濱 輝大
- 第5位 入濱 輝大
- 3000m S C
- 第2位 出口 凜太郎 (情2A)
- 第6位 小宮 尚栄 (普3D)

### 【柔道部】

- 60kg級
  - 優勝 橋本 龍治 (普3D)
  - 第3位 平山 楓海 (普2D)
- 81kg級
  - 優勝 松田 基裕 (普3D)
- 90kg級
  - 第3位 佐藤 蒼太 (機3C)

### 【空手道部】

- 男子個人組手
- 第2位 江島 光輝 (機3A)
  - 第3位 村野 颯太 (機2C)
- 女子個人形
- 優勝 荒木 うらら (普3A)
  - 第3位 川下 怜華 (普2B)
- 女子個人組手
- 優勝 山田 紫月 (普3A)
  - 第2位 荒木 うらら (普3A)
  - 第3位 大坪 亜衣 (情2A)
- 【水泳部】
- [男子]
- 50m自由形
    - 第2位 竹野 友貴 (機3B)
  - 100m自由形
    - 第2位 竹野 友貴
  - 200m個人メドレー
    - 第4位 川口 奏 (情3B)
  - 400m個人メドレー
    - 第2位 川口 奏
  - 4x100mメドレーリレー
    - 第7位 福井 奏夢 (普1A) 川口 奏 竹野 友貴 高尾 響 (普2B)
- [女子]
- 100m自由形
    - 第2位 釜田 莉鈴 (普3C)
  - 200m自由形
    - 第3位 釜田 莉鈴
    - 第5位 村川 樹桜 (情3A)
  - 400m自由形
    - 第6位 村川 樹桜
  - 200mバタフライ
    - 第5位 原田 遥奈 (情2A)
  - 4x100mフリーリレー
    - 第5位 釜田 莉鈴・坂本 琴海 (普2D) 中道 愛心 (情1A)・村川 樹桜
  - 4x200mフリーリレー
    - 第5位 釜田 莉鈴・坂本 琴海 中道 愛心・村川 樹桜
  - 4x100mメドレーリレー
    - 第7位 坂本 琴海・中道 愛心 村川 樹桜・釜田 莉鈴

### 【ボクシング】

- ピン級
- 優勝 山下 真寛 (機3B)
- フライ級
- 第2位 富永 凌矢 (普3B)
  - 第3位 尾上 勇太 (普3B)
- ライト級
- 第2位 松尾 優樹 (普3B)
- ライトウェルター級
- 第2位 古川 雄大 (情3B)